

保護者様

令和5年5月22日

横浜市立駒岡小学校
校長 岸田 薫
PTA会長 美濃部 健二
校外委員長 喜田 優子

「こども110番の家」ご協力をお願い

～学校・家庭・地域が手を結び、子どもを見守りましょう～

近年、子どもを狙った事件が相次ぎ、通学時などの子どもの安全に、不安を感じていらっしゃる方も多いことと思います。現在PTAの防犯活動として、パトロールプレートの携帯、パトロールボランティアによる見守りなどを実施しています。しかし、子どもの安全を守るためには、今まで以上に学校・家庭・地域が“子どもを守る”という共通の意識のもと、連携を深めることが大切なのではないでしょうか。

そこで本校PTAでは、子どもたちにとってのよりよい環境作りを目指し、「こども110番の家」の設置を実施しています。皆様にもぜひご協力いただきたく、お願い申し上げます。

「こども110番の家」とは？

子どもたちが通学中や遊んでいるとき、不審者から声をかけられたり、何か被害にあったり、あるいは急に体調が悪くなったりしたとき、安心して駆け込める家のことです。

外から見える場所にプレートを貼っていただき、もし、子どもが駆け込んできたときには、保護して話を聞き、学校や警察、子どもの家庭に連絡していただきます。

*必ず在宅の義務はありませんので、普段どおり生活をしていただいてもかまいません。

ぜひ、ご協力をお願いします。

鶴見警察署や町内会のご理解もいただき、在校保護者の方や町内会の方にはすでにご協力をいただいております。保護者の皆様にも、ぜひご協力をお願いいたします。

子どもの安全を考えると、つつい社会の危険性ばかり教えてしまいがちです。この活動を通して、「たくさんの方が、みんなを見守っているのだよ。」というメッセージが子どもたちに伝わることを願っています。

ご協力いただけるご家庭は、担任まで連絡帳にてご連絡をお願いいたします。